

相模原中 R C 会報

第 1979 回例会

11月6日 No.17

会 長 早川 正彦



幹 事 佐々木 敏尚

●友好クラブ

- 韓国・龍仁ロータリークラブ
国際ロータリー第 3600 地区
- 台湾・台中文心ロータリークラブ
国際ロータリー第 3461 地区

●姉妹クラブ

- 千曲川ロータリークラブ
国際ロータリー第 2600 地区

●提唱インターアクトクラブ

- 光明学園相模原高等学校



卓話「ロータリー財団プログラムと寄付金運用の仕組み」

地区財団補助金配分・推進委員会

副委員長 金沢 邦光

当クラブでは、これまでロータリー財団月間の卓話に地区財団委員よりも、財団奨学生や学友を呼ぶことが多かったようですが、昨年に続き、今年度も地区委員会の卓話要請がありました。内容は特に希望なしということでした。

ただ、ロータリー財団という組織は漠然としていて、何を聞いたら良いのか、よく判らないというのが現状かと思えます。

今回、私は地区委員会として卓話に伺いましたが、ホームクラブですし、当クラブの財団に対する現状もある程度は把握していますので、本日は地区委員会が作成した資料を基に、できるだけ判りやすく説明したいと思います。

(※以下、パワーポイント資料掲載にて)

<財団委員会の組織体制>

地区ロータリー財団委員会

↓

財団補助金委員会

↓

補助金配分
推進委員会

平和フォロー
奨学金・VTT
委員会

財団補助金
管理委員会

<補助金配分・推進委員会の役割>

- ▶卓話者派遣による寄付の促進並びに財団の理解
- ▶補助金申請に関する広報及び募集
- ▶補助金管理セミナーの開催
- ▶補助金管理セミナー終了証の作成及び交付

- ▶補助金説明会の開催及び申請支援
- ▶選考マニュアルの確認及び見直し
- ▶地区補助金プロジェクトの選考及び配分
- ▶グローバル補助金の事前相談
- ▶グローバル補助金のオンライン申請支援

<ロータリー財団とは>

正式名称は、「国際ロータリーのロータリー財団」です。

■ロータリー財団の使命

ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること。

■標語

「世界でよいことをしよう」

(Doing good in the world)

■ロータリー財団のプログラム

財団の補助金とプログラムを通じて、ロータリアンや支援者の人々は、世界をより良い場所に変えています。ロータリアンは、補助金とプログラムを活用することによって、第一目標であるポリオの撲滅をはじめ、世界中のロータリーの人道的使命に力を注ぐことができます。

<寄付金の種類と特徴>

▶年次寄付

使い道を指定しない寄付。寄付額の50%が、3年後に国際財団活動資金(WF)として、財団の管理下に置かれ、残り50%が地区財団活動資金(DDF)として、地区の裁量の下に使用される。

▶使途指定寄付

あらかじめ使い道を決めた寄付。ポリオプラスが代表的な例。

▶恒久基金寄付

寄付金は原則として使用せず、基金として積み立てておく。運用収益のみが3年後に使用される。恒久基金に少なくとも1,000ドルを寄付。

■新しく導入された財団プログラム

2013年7月より、ロータリー財団管理委員会は、効果的に寄付金を活用するために、財団プログラムを大幅に変更しました。

①**地区補助金**：クラブが地区とロータリー財団の使命を支え、特定の関心に応じて地元や海外の緊要なニーズに取り組むための補助金。

②**グローバル補助金**：財団の使命に関連する6つの重点分野において、多大な影響をもたらす大規模な国際的プロジェクトに取り組むための補助金。平和と紛争予防／紛争解決、母子の健康、疾病予防と治療、基本的教育と識字率向上、水と衛生、経済と地域社会の発展

③**パッケージ・グラント**：ロータリー財団と戦略パートナーが立案した活動の枠組みの中でクラブや地区がプロジェクトを実施するもので、国際財団活動資金と戦略パートナーから資金が提供される補助金

④**ロータリー平和センタープログラム**：国際関係、平和研究、紛争解決などの関連分野の修士号、あるいは平和と紛争解決の分野の専門能力開発修了証の取得を目指す人に、ロータリー平和フェローシップ(奨学金)を提供するプログラム

⑤**ポリオ・プラス・プログラム**：ポリオと共にハシカ、ジフテリア、結核、百日咳、破傷風の5つをプラスして同時追放を目的としたプログラムでしたが、現在ではポリオの撲滅を世界的に証明し、野生ポリオ・ウィルスの世界的撲滅を証明することが国際ロータリーの最優先課題となり、「プラス」は20年を超える世界的なポリオ撲滅運動のもたらした遺産のことを指します。

<各クラブの財団寄付金 集計表>

通例はガバナー補佐が会長幹事会の時にお渡ししている資料です。私が前年度ガバナー補佐の時にはクラブ例会での報告はしていなかったのですが、他クラブの寄付状況を知るために、何カ月かごとに、会長がお知らせしても良いかと思っています。(集計表掲載は略にて)

<シェアシステムとは>

2780地区のロータリアンから寄付頂いた“年次寄付”と“恒久基金”は、ロータリー財団で3年間運用後、シェアシステムにより“年次基金”と“恒久基金の運用益”が財団活動資金として、地区に配分されます。➤

<委員会報告> (概要にて掲載)

○公共イメージ委員会

池之上委員長



先月 23 日例会でフォーラムを行い、新ホームページの概要を見て頂きましたが、時間の関係で充分なご意見や、例会に欠席された方もいましたので、小崎会員から皆様にホームページ画像をメール配信させて頂きました。

新ホームページの正式公開も迫りましたので、もし他にご意見などありましたら、今週中に私まで、メールまたは FAX にてご連絡下さい。

○会員増強委員会

藤原委員長



会員有志による「会員増強親睦会」を行いますので、ぜひ友人やお知り合いなど、会員候補者の方を連れてきて頂ければと思います。

日程は 11 月 27 日 (火) 18:30～、場所は出席人数により決めて、ご連絡致します。候補者の方の会費は必要ありません。

○社会奉仕委員会

大坪委員長

セラピー犬奉仕活動を、先月 27 日 (土) 10:30～11:30 まで、特別養護老人ホーム「縁 JOY」にて実施し、当クラブ会員 11 名、アニマルライフのスタッフ 6 名に参加いただきました。



施設入居の参加は 16 名×2 組の入れ替え制で、約 6 割が車イスでしたが、施設スタッフの方から普段あまり表情のないお年寄りの方も笑顔が見られたとのことで、大変好評でした。また今回の活動はタウンニュースにも掲載される予定です。

○国際奉仕委員会

阿部 毅



韓国・龍仁 RC の第 25 代会長：全培錫氏が 10 月 23 日にご逝去されました。享年 83 歳。当クラブとの姉妹クラブ締結の翌年の 1983 年に RC 入会。以後、龍仁 RC の増強と発展に尽くされ、得意の語学を活かし、モンゴル他 5 つの姉妹クラブを拡充し、今日に至りました。龍仁 RC で唯一日本語を話され、私と共に 20 数年両クラブの連絡窓口を担当しました。心からご冥福をお祈り致します。

<全 培錫氏との写真> (阿部会員より)



＜マカティボランオンRC モレナさん・マリオさんご一家との会食＞

2018年11月1日「新宿」にて



例会記録

点 鐘 12時30分
 場 所 相模原市民会館「あじさいの間」
 司 会 諸隈 武 副SAA
 斉 唱 ロータリーソング「奉仕の理想」
 ソングリーダー 山之内 洋彦会員

出席報告

会 員	出席(出席対象30名)	事前メイク者
37名	32名	1名
欠席者	本日の出席率	修正出席率(10/23)
2名	94.29%	90.63%

例会報告

1. 第2780地区ガバナー事務所より

①会員増強 事例セミナー開催のご案内

各クラブ会長、幹事、会員増強・維持委員長を対象にしたセミナーを開催致します。パネルディスカッション形式で、具体的な取組みの内容を語って頂きます。ご参加をお願い致します。

日時：12月4日(火) 15:00～16:55 場所：アイクロス湘南(JR辻堂駅) 締切：11/22日

②「新会員の集い」ご案内

下記日程にて、2年振りに宿泊で企画しましたので、ご参加をお願い致します。

日時：3月22(金) 午後4時～23(土) 正午
 場所：ローズホテル横浜 登録料：15,000円
 (早退の場合も返金なし) 対象：入会4年未満の新会員 登録締切：来年1月末(第1次締切) 2月末(第2次締切)

＜理事会報告＞

①前年度交換学生(Botond 君)収支決算書の報告。

残金223,223円。

②上記残金に処理に対する提案。

各クラブからの拠出負担金の割合に応じ、算出した返金額を、各クラブ名により、ロータリー財団に寄付することを会長幹事会に提案。

③地区補助金・セラピー犬事業 経費の件

アニマルライフ(セラピー犬、スタッフ代)57,348円
 バス代(セラピー犬及び機材運搬)43,200円
 地区補助金口座より、支出承認。

④指名委員会より、次年度理事役員(案)名簿の提出

12月6日年次総会にて、発表及び承認を行う。



●事務局 〒252-0239 相模原市中央区中央3-12-3
 相模原商工会館3F

TEL 042-758-5750 FAX 042-758-1605

●例会場 相模原市民会館「あじさいの間」
 〒252-0239 相模原市中央区中央3-13-15

TEL 042-752-4710 FAX 042-753-2000

●E-mail: rotary@tbgt-com.ne.jp

●編 集 親睦活動委員会

委員長：伊倉 正光 副委員長：小崎 直利

委員：川合 貞義、田所 毅、櫻内 康裕

田後 隆二、中山 徹男、高本 昌敏

横江 利夫、山之内 洋、河野 崇

中村 勝彦、大槻 実

●<http://sagamihara-naka.sakura.ne.jp>